

周防大島町の話題



▲柳井市役所2階に設けられた「柳井市・周防大島町 上下水道料金お客様センター ☎0820-25-1600」 (右から井原柳井市長、椎木町長、フジ地中情報株式会社 執行役員 栗原氏)

上下水道料金お客様センター業務開始

4月1日、上下水道の開閉栓や料金請求などの業務を行う「柳井市・周防大島町上下水道料金お客様センター」の業務が開始されました。すでに柳井市から受託している「フジ地中情報株式会社広島支店」に柳井市と共同委託することで、業務の効率化や経費の削減を図ります。

また、業務開始にあわせ、周防大島町とフジ地中情報株式会社との間で、検針で訪問した家に異変などを発見した場合に「関係機関に連絡を行う「地域見守りネットワーク事業に関する協定」と災害時に給水活動や漏水調査などを協力して行う「災害時等における応援協力に関する協定」を締結しました。

健康で楽しい学校生活を願って

4月7日、橘地区民生委員児童委員協議会が島中小学校へ手作りマスクを贈りました。

このマスクは、故 中原忍会長が発起人となり、「コロナに負けずに頑張って、健康で楽しい学校生活を送っていただきたい」という思いを込めて、橘地区の民生委員児童委員の方が作成したものです。

作成された約200枚のマスクは、橘地区の小・中学校と保育園に贈られました。



▲子ども達へのメッセージとともに1つ1つ包装された手作りマスク



▲島中小学校の佐野校長先生(右から2番目)に手作りマスクを寄贈する橘地区民生委員児童委員さん



▲受講生を代表して、営農塾長である椎木町長から修了証書を受け取る國次公之さん

みかん作りの担い手に

4月7日、山口県柑きつ振興センターにおいて、「周防大島みかんいきいき営農塾」の閉講式が行われ、32人が修了を迎えました。受講生は、昨年の5月からみかんの生産技術などを学びました。

また、4月15日には、「JA生き生き婦農塾」の閉講式がJA山口県周防大島統括本部久賀支所で行われ、野菜づくりの基礎などを1年間学んだ9人が修了を迎えました。